ヨハネの福音書8章

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文責：♀

♀：1～12節で、何か質問は？

Q1.6節で「イエスを告発する理由を得るためであった」と有りますが、

彼らはイエスがA）女を許せといった場合　B）女を罰しろ　といった場合に

それぞれどのようにイエスを告発するつもりだったでしょうか。

♀：申命記には「殺せ」と書いてある。

φ：Aの時は「律法を守らない」みたいな？

う：なんで女だけなんだ？

♀：男逃げちゃった？もう死んでる？

♀：Bの時は「律法に逆らうな」と言ったらローマ帝国に逆らうことになる。

水口先生：ヨハネ3-16参照。愛とはその人の人権を認めること。イエスが石打ちにしろと言ったらイエスが愛を説いてることに矛盾。

Q2.イエスはこの場面で、身を屈めて地面に何かを書いています。

　　何を書いているのでしょうか。

目：教え？黒板的な。

h：君らには構ってらんねーよ的な？

φ：弟子がいなくていじけてた。

Q3.イエスは、この世での罪は（人によって）裁かれるべきではないと思っているのでしょうか。彼女のこの罪はこれ以降一切不問ということでしょうか。

♀：10,11節を参考に。

＠：ヨハネ5-14にも同じような感じのことが書いてある。

う：旧約は神に対しての裏切りに対して厳しく書いてある。ここでは悔い改めて二度としないなら許される、という感じ。完全に不問に付すというわけではない。

φ：神が定めたことに反したら罰する。でも神が直接罰を下せるわけではないので、かつては人間を使って罰していた。でも時代が下るにつれて神に従うというよりは律法に従う、という感じになってきたんじゃ？

宮：それくらい重大な罪なんだよ、ということを言いたかったのでは？死罪(まったく許しがない)も神の意志と言ってしまうとさすがにキツい。

水口先生：出エジプト20章の十戒参照。イスラエルの民は奴隷の身分から神に助けられた身分。→神への感謝。創世記2章24節…聖書における結婚観。「男と女がのりづけされるように一体となる」イエスは決して姦淫の罪を軽くは見ていない。でも女の罪を許す。これは憐みだけではない。イエスがその責任を肩代わりする、ということ。(十字架への伏線)姦淫を犯した女を「婦人」(母と同じ呼び方)と呼び、罪人をも尊敬し受容する。律法に従うことが人間としての最高の生き方、ということを伝えたかった。

♀：悪いことやった時に最後に「もうやるなよ」と言われたとき、初めて悪いことやっちゃったな、とわかるんじゃ？

♀：～30節までで何かないか？

＠：17節のことは5章31節らへんと同じっぽい。

♀：申命記17-6にも同じことが書いてあるね。

♀：イエスの時は？塁兄！

塁：…十字架？

♀：そうだね。

宮：献金箱とか宝物殿とかに意味は？

φ：警備の人がいる中でもイエスが捕らえられなかったということを強調？

塁：肉によって裁くとは？

＠：You judge by human standard.

♀：肉でペシペシ責めるわけではない。

＠：「罪の中で死ぬ」こわい。

目：28節「人の子を上げる」て？

♀：十字架の時。その時人々はイエスの存在が何たるかを知る。

♀：31～40節まででは？

♀：33節ツッコミないの？1年生！

♀：バビロン捕囚とかローマ帝国の支配とか。

Q4.罪とはなんでしょうか。

Q5.14節でイエスは自分が「どこからきてどこへ行く」か知っていると言っていますが

　　どこから来てどこへいくのでしょう。

目：神の国→神の国。(その通り！)

Q6.34節「罪の奴隷」とはどんな状態？

＠：カントの思想。欲望に負けてやりたいことやるのは自由じゃない＝奴隷。道徳法則に従って行動すると奴隷から解放される。←ｲｲﾈ！

塁：自分以外から命令されて動いてる状態。

Q7.35節はどういう意味？

h、塁：どういうことか全然わっかない。

♀：注釈書によると家は天国らしい…微妙。

φ：罪悪感をもつ人間は神を頼って家にいる状態。罪悪感なくて神に意識がいっていない時は家にいない状態？

水口先生：聖書で言ってる「奴隷」は神によって作られた人間が神から離れてしまっている、ということ。家っていうのはここでの文脈では神の家(天国と言ってもよい)。放蕩息子の話のように家から離れると不自由、家に帰ってくると自由って感じ。

Q8.59節までを頭の中で場面を想像しながら読んでください。

あなたがこの場にいたら、イエスかユダヤ人のどちらが正しいと判断しますか？

♀：就活ぶっ壊せデモ知ってる？その首謀者が新興宗教作ってtwitterで教義を説いてるらしい。我々からしてみれば「こいつ頭イっちゃってるわ…」となるが、イエスが出てきた時もそんな感じだったんじゃ？

h：普通に考えたらユダヤ人の方が正しいと思うかも。

＠：オーラとかあったのかも。44節「悪魔から出た者」なんか言われたらさすがにキレる。

＠：46節とか誰もツッコまないのな。

水口先生：アブラハムより前にいる、というのは「私は神だ」というのと同義で、神への冒涜。創世記12章参照。イスラエル人は神から選ばれた、と自覚(選民思想)。でもイエスはユダヤ人のためだけの神ではなく、すべての民族のための神と説いた。固定観念に囚われているユダヤ人は「こいつ何言ってんの」となっちゃう。